

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康福祉機構 大阪労災病院
研究課題名*	炎症性腸疾患患者の不安症状・抑うつ症状とその背景因子に関する調査研究
所属科*	消化器内科
研究責任者*	山田拓哉
研究実施期間	終了 西暦 2027年 3月 31日 (予定)
対象疾患(予定症例数)	炎症性腸疾患 (当院で200症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 年 月 日 ~ 至 西暦 2027年 3月 31日
研究概要*	炎症性腸疾患 (IBD) はその発症や増悪において社会的・心理的負担と関連することが知られています。IBD に合併する主な精神症状は抑うつ状態と不安であり、IBD の診断の前後のどちらにおいても発症リスクが高いことが報告されています。今回の研究では、炎症性腸疾患の患者さんの精神症状と腸炎症状との関連について検討します。研究期間としては 2027年3月31日までを予定しています。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	共同研究機関以外への情報の提供は行いません。大阪大学医学部附属病院を含めた上記施設で収集され匿名化された情報は、大阪大学消化器内科内のコンピュータでデータベース化され、集計・解析されます。
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院消化器内科 山田拓哉

* 記入必須項目